

みなみ区 さがみはら

広報

NO.1203
毎月1日・15日発行
2010 10/15
平成22年

SAGAMIHARA

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
編集/総務局渉外部広報課 ☎042-769-8200



携帯電話用ホームページ ▶



潤水都市 さがみはら

「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

TOPICS ■トピックス■

子どもたちの「夢」階段をお披露目 地域活性化包括連携協定による地域貢献事業



9月11日、橋本駅南口の大型商業施設のイベント広場で、同駅周辺の小学校に通う子どもたちの原画から制作された絵タイルがお披露目され、原画のテーマである子どもたちの「夢」が階段を彩りました。

会場には、原画を描いた子どもたちが招かれ、加山市長と岸浪市議会議員、岡本教育長らとの交流が行われました。

お問い合わせ 商業観光課 ☎042-769-9255

調査票の提出は
お済みですか



まだ提出していない人は、調査員に渡していたかどうか、市に郵送してください。

お問い合わせ 市国勢調査専用コールセンター
☎042-776-3711 (午前9時~午後8時)

LINE UP 今号の主な内容

6

がん検診を受けましょう

2 橋本駅周辺の都市拠点形成

4 5 平成21年度 決算の状況

12 みなみ区版

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



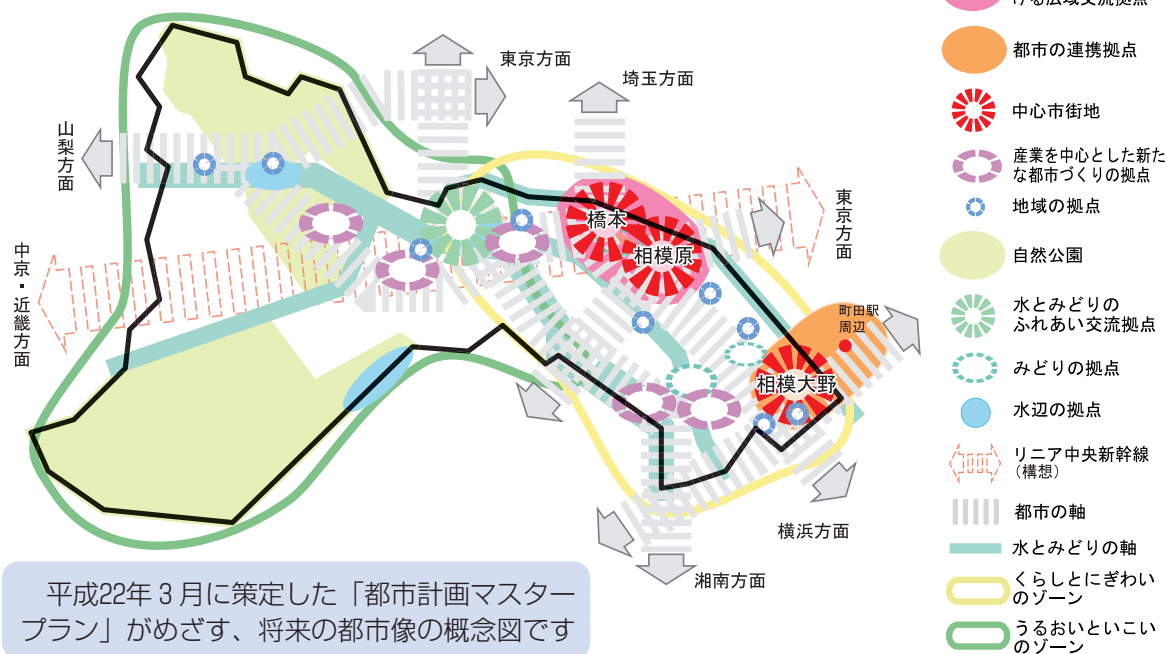
▲オリオンサイト
4番館屋上から橋本駅周辺を望む。
手前は国道16号

市では、橋本駅周辺地区、相模原駅周辺地区、相模大野駅周辺地区を中心市街地として位置づけ、広域交流拠点都市にふさわしい都市拠点の形成に向けたまちづくりを進めています。

このうち、橋本駅周辺地区では、平成10年から13年にかけて、駅北口で市街地再開発事業などを実施し、駅前広場と都市計画道路の一体的な整備などに取り組みました。その後も、駅西側の旧国鉄車両センター跡地での土地区画整理事業、大山町地区の工場跡地で国との連携による民間活力を生かした開発事業を実施し、商業施設や高層住宅、公共施設などを備えた活気ある中心市街地の形成を進めてきました。

今後も、緑区合同庁舎や国道16号地下横断施設の整備など、広域的な交通軸を生かしながら、相模原駅周辺地区との機能分担のもと、商業や業務、文化・芸術などの多様な都市機能の集積を図り、「首都圏南西部における広域交流拠点」にふさわしい魅力ある都市づくりを進めていきます。

おおむね20年後の都市の将来図



平成22年3月に策定した「都市計画マスタープラン」がめざす、将来の都市像の概念図です

橋本駅周辺の主な整備事業の内容と、今後の整備予定等は、2ページをご覧ください。

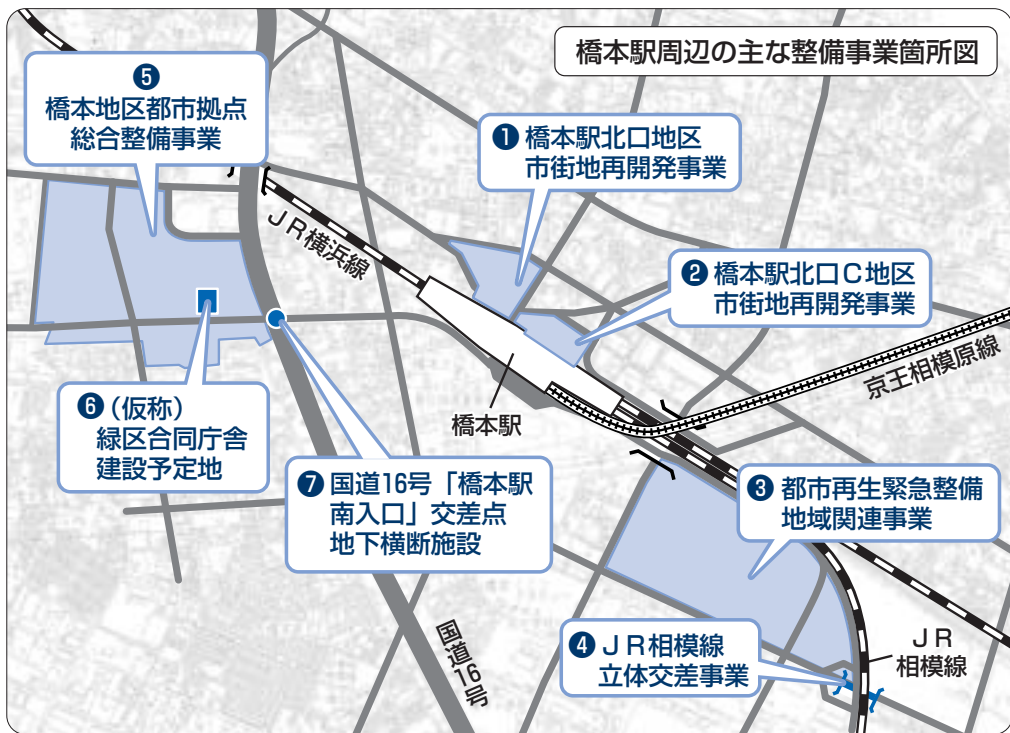
お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8259

橋本駅周辺の都市拠点形成

これまでの都市機能の集積と今後の整備予定

橋本駅周辺では、ここで紹介する都市基盤の整備と併せ、バリアフリー化を推進する基本構想の策定や駅南口周辺の渋滞緩和をめざす交通需要マネジメント（TDM）など、各種施策も推進中です。今後、駅の南口と北口を華やかなイルミネーション等で彩る橋本駅周辺グレードアップ事業を実施するなど、南北一体のまちづくりを進めていきます。

お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8259



①橋本駅北口地区 ②同C地区市街地再開発事業

橋本駅北口では、高度な土地利用の促進を図るとともに、公共施設や文化施設、商業施設など多様な都市機能を集積するなど、にぎわいのある魅力的な中心市街地の整備を行いました。



① 緑区役所など公共施設と商業施設の複合ビル



② 橋本図書館など文化施設と商業施設の複合ビル

③都市再生緊急整備地域関連事業(橋本・大山町地区)



大山町地区にオープンした大型商業施設

国の都市再生緊急整備地域の指定を受けた橋本・大山町地区では、魅力的な商業機能や周辺の工業団地と連携した業務機能、文化や芸術の集客機能など、多様な都市機能の集積を図り、活力のある都市づくりを進めています。

④JR相模線立体交差事業

JR相模線の地下を横断する「橋本小山ふれあい立体」が開通しました。相模原地区と橋本地区をつなぐ交通の利便性が向上したことにより、工業団地の活性化や橋本駅周辺の商業施設への集客など、本市の広域交流拠点としての機能を強化しています。



開通した橋本小山ふれあい立体

⑤橋本地区都市拠点総合整備事業(土地区画整理事業)

橋本駅西側の旧国鉄車両センター跡地では、新しい拠点づくりをめざして、土地区画整理事業により、公共施設の整備、研究開発、業務・文化・交流機能等の立地促進などを行いました。



サン・エールさがみはら、さがみはら産業創造センター、高層住宅などが集積する橋本都市拠点地区

今後も高まる行政サービス提供と交通の利便性

⑥(仮称)緑区合同庁舎

緑区の行政・保健福祉サービスの拠点として整備を進めています。

(仮称)緑区合同庁舎の概要

建設予定地 緑区西橋本5丁目3番13 供用開始予定 平成25年1月

配置予定の組織など

緑区役所……地域政策課、総務課、区民課
本庁出先機関……緑市税事務所、緑土木事務所
保健福祉センター……緑障害福祉相談課、緑生活支援課、緑子ども家庭相談課、介護予防推進課緑班、緑保健センター
メディカルセンター



完成後の庁舎外観イメージ

お問い合わせ 管財課 ☎042-769-8305

⑦国道16号「橋本駅南入口」交差点地下横断施設

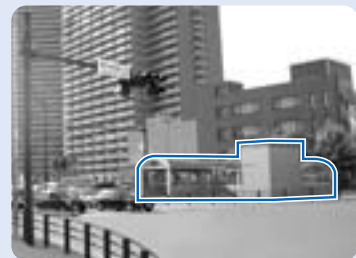
歩行者等と自動車の流れがスムーズに歩行者の信号待ちや、自動車の歩行者横断待ちがなくなるため、人や自動車などの流れがスムーズになります。

安全・安心な交差点に

人と車の交差がなくなるため、安全性が向上し、交通事故の減少も期待されています。

完成予定 平成24年度 事業主体 国土交通省相武国道事務所

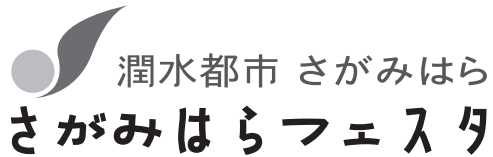
お問い合わせ 土木政策課 ☎042-769-8373



完成後の地下横断施設入口イメージ

政令指定都市移行記念

11月20日(土)・21日(日)
午前10時～午後5時
相模総合補給廠



政令指定都市移行記念事業のファイナルイベント。会場を3つのテーマ(人・味・街)に分けて「さがみはら」をPRします。同フェスタの詳細内容は本紙11月15日号で特集します。

投票受付中 あなたが選ぶ市内No.1 ラーメン店グランプリ

参加店の中から好きなラーメン店に投票しよう!

参加店マップの配布場所 各まちづくりセンター・公民館など

※同フェスタホームページからもダウンロードできます。

募集中 同フェスタ会場内大型モニターで紹介する写真

テーマ 私の好きな相模原市のおすすめポイント

同グランプリの投票・写真の応募方法

11月10日までに、同フェスタホームページの各専用メールフォームから

お問い合わせ

さがみはらフェスタ実行委員会事務局(大道舎) ☎042-750-0423

潤水都市さがみはらフェスタホームページ <http://www.sagamihara-festa.com/>

核兵器廃絶平和宣言都市さがみはら 市民平和のつどい

知る・伝える・繋ぐ ～平和を築くために～

日時 11月13日(土) 午後1時30分 会場 あじさい会館

講演会・ミニコンサート

テーマ・講師

○「平和への道筋」早坂 暁さん(NHKドラマ「夢千代日記」原作者)

○「原爆小頭症の人たちと出会って」斉藤とも子さん(女優)

ミニコンサート シティセールスサポーターズとして活躍中の「RUU」さんが歌声を披露します。

定員 350人(申込順)

※保育あり(定員10人(申込順)、11月10日までに要予約)

申し込み 電話でコールセンターへ

ポスター展 「平和ポスター展 ～サダコと折り鶴～」

広島で被爆した自分の延命を祈り、折り鶴を作った佐々木禎子さんの一生を通して、原爆の被害と平和の大切さを伝えます。

日時 11月9日(火)～14日(日) 午前8時30分～午後10時

会場 あじさい会館

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777



斉藤とも子さん

市職員（任期付）を募集

選考区分	募集人数	受験資格
シティセールス推進担当	管理職	1人 広告代理店、PR・放送関係・イベント企画・マーケティング会社等の企画宣伝部門での実務経験が平成5年以降10年以上あり、そのうち管理職の経験が5年以上ある人
	係員級	1人 広告代理店、PR・放送関係・イベント企画・マーケティング会社等の企画宣伝部門での実務経験が平成15年以降5年以上ある人
情報政策担当	管理職	1人 プロジェクトマネジメント資格等があり、官公庁の大規模な情報プロジェクト管理経験が同等規模の民間顧客へのプロジェクト管理の経験がある人

任期 3年間 ※原則、採用は平成23年4月1日以降です。
 ※給与等は、相模原市一般職の給与に関する条例に基づき職務経験年数や職務内容に応じて、一定の基準により決定します。
 ※詳しくは、職員課、各区役所総務課・まちづくりセンターなどにある受験案内（市ホームページの「相模原市、職員募集。」からダウンロード可）をご覧ください。
申し込み 受験案内に付いている申込書と職務経歴、実績書を郵送で12月28日（消印有効）までに職員課へ

お問い合わせ 職員課 ☎042-769-8213

地デジ受信相談会

地上デジタル放送に関する疑問や質問に相談員が答えます。また、各会場午前9時30分と午後1時30分に説明会（30分程度）も行います。

会場	日にち	会場	日にち
上溝公民館	11月2日(火)・3日(祝)	麻溝公民館	11月16日(火)・17日(水)
大野北公民館	4日(木)・5日(金)	相武台公民館	18日(木)・19日(金)
小山公民館	6日(土)・7日(日)	横山公民館	20日(土)・21日(日)
新磯公民館	9日(火)・10日(水)	橋本公民館	23日(祝)～25日(木)
大沢公民館	11日(木)・12日(金)	田名公民館	26日(金)・27日(土)
清新公民館	13日(土)・14日(日)		

時間 午前9時30分～午後4時30分 ※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 総務省テレビ受信者支援センター（デジサポ神奈川） ☎045-345-0110

簡易チューナーの無償給付

総務省では、簡易な地デジ対応チューナーの無償給付等の支援を行っています。
対象 NHKの放送受信料全額免除世帯
申し込み 12月28日までに総務省地デジチューナー支援実施センター（☎0570-033840）へ
 ※支援内容など詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センターへお問い合わせください。

市ファミリーサポートセンター 会員募集

保育園・幼稚園・児童クラブ等への子どもの送迎など、子育てを助けあう会員制の組織です。子育ての手助けを受けたい人（利用会員）と手助けを行いたい人（援助会員）を募集します。
対象 市内在住か在勤・在学中、入会説明会に参加でき、次に該当する人
 利用会員＝生後3か月～小学生（障害児は18歳まで）の子どもを持つ人
 援助会員＝20歳以上で援助会員講習会に出席できる人

入会説明会			援助会員講習会〈全2回〉		
日にち	時間	会場	日にち	時間	会場
11月10日(水)	午前10時～11時	津久井中央公民館	11月25日(木)	午前9時30分～午後4時 (11月25・29日は午後3時30分まで)	津久井中央公民館
13日(土)		あじさい会館	11月29日(月)		あじさい会館

※保育あり（申込時に要予約）
申し込み 電話か、Eメールに住所、氏名、電話番号、希望日、保育の有無を書いて、同センター（☎042-730-3885 Eメール famisapo@sagamiharashishakyo.or.jp）へ

市議会9月定例会

～29議案を可決・認定・同意～

市議会9月定例会が8月25日～9月30日に開かれました。この定例会では、平成21年度相模原市一般会計歳入歳出決算、22年度相模原市一般会計・特別会計補正予算（下表のとおり）、条例など29議案が審議され、すべて可決・認定・同意されました。このうち人事では、教育委員会委員の小林政美氏の再任が同意されました。
 この定例会の主な議案内容や結果などについては、11月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。
 ※21年度決算の状況について、詳しくは4～5頁をご覧ください。

平成22年度9月補正予算の概要

（※1万円未満切り捨て）

一般会計 総額	2億8,000万円
補正前	2,340億円
補正	2億8,000万円
補正後	2,342億8,000万円
【歳入】	
国庫支出金	2,216万円
県支出金	1億1,414万円
繰越金	7,020万円
諸収入	7,350万円
【主な歳出】	
戸籍住民事務運営費	1,210万円
施設入所児童等特別支援事業	624万円
産婦人科急病診療事業	500万円
個別予防接種事業	7,600万円
自然エネルギー等利用設備設置促進事業	2,360万円
緊急雇用創出事業	4,310万円
政令指定都市移行記念事業さがみはらフェスタ	1,500万円
学校情報教育推進事業経費	1,490万円
展示・教育普及事業経費	7,440万円
特別会計	
国民健康保険事業特別会計（事業勘定）	7,500万円
介護保険事業特別会計	1億5,300万円

教育委員長・同職務代理者が決まりました

市教育委員会は、10月1日に臨時会を開き、委員長に溝口碩矩氏（緑区西橋本・69歳）を、同職務代理者に小林政美氏（緑区青山・68歳）を選任しました。

橋本図書館ビジネス支援出張カウンセリング

起業に関する豊富な経験を持つNPO法人のカウンセラーが相談に応じます。
日時 11月6日(土)午前10時・11時30分、午後2時・3時30分
会場 相模大野図書館
対象 趣味や特技、経験を生かして起業などを考えている人＝各1人（申込順）
申し込み 直接か電話で橋本図書館（☎042-770-6600）へ

さがみはら就職面接会

求職者の就職を支援するために、企業との面接会を行います。
日時 11月16日(火)午後1時～4時
 ※受け付けは午後0時30分～3時
会場 小田急ホテルセンチュリー相模大野（南区相模大野3-8-1）
 ※希望者は、ハローワークカード（持っている人）と履歴書（面接事業所部数分）を持って、直接会場へ
お問い合わせ
 ハローワーク相模原 ☎042-776-8609（部門コード42#）

就職応援塾

日にち 11月2日(火)

時間	講座名
午前9時～午後0時30分	模擬面接
午後1時30分～4時30分	応募書類作成

会場 サン・エールさがみはら
対象 30歳代までの人
定員 各25人（申込順）
申し込み 電話で10月19日から就職応援塾事務局（☎0120-373-004）へ

介護分野で働きたい人向け 就職面接会&セミナー

日時 11月5日(金)午後1時～4時
会場 産業会館（中央区中央）
面接直前セミナー
時間 午後1時～1時50分 **定員** 24人（申込順）
申し込み 電話でハローワーク相模原へ
就職面接会
時間 午後2時～4時（受け付けは3時30分まで）
参加事業所 市内介護施設等15事業所程度
 ※履歴書とハローワークカード（持っている人）を持って、直接会場へ
お問い合わせ ハローワーク相模原 ☎042-776-8609

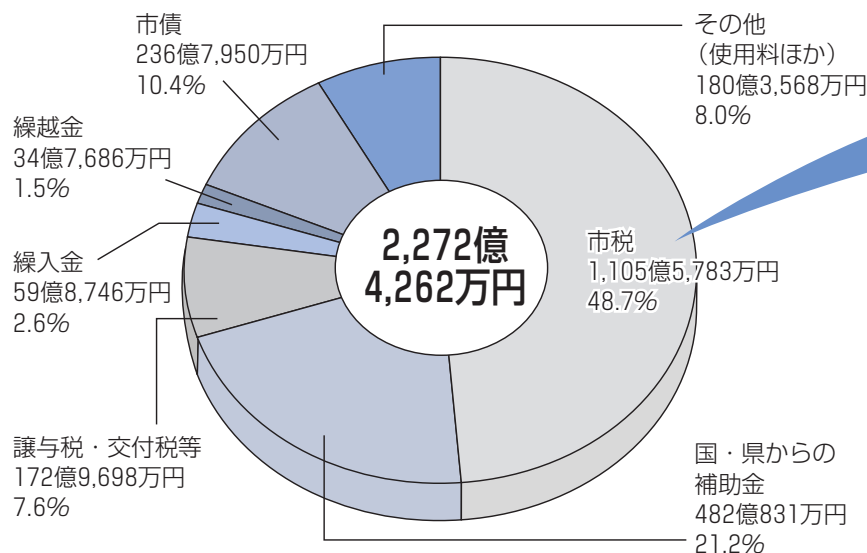
平成21年度 決算の状況 一般会計・特別会計

総額3,382億5,945万円を支出

決算の状況や貸借対照表と健全化判断比率などの詳しい内容は、各行政資料コーナーか市ホームページの「市政情報」→「政策・総合計画・財政」→「市の財政」でご覧になれます。

お問い合わせ
財務課 ☎042-769-8216

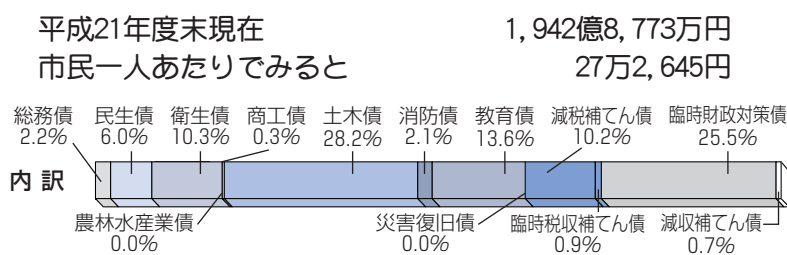
歳入



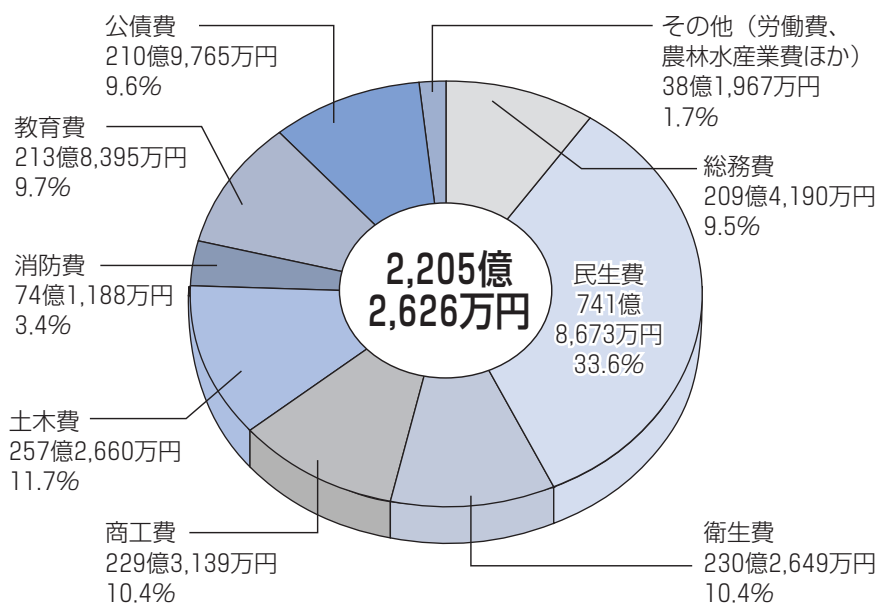
市税の内訳

区分	金額	構成比
個人市民税	465億9,323万円	42.1%
法人市民税	48億2,969万円	4.4%
固定資産税	435億2,726万円	39.4%
軽自動車税	6億914万円	0.6%
市たばこ税	37億3,170万円	3.4%
事業所税	25億9,169万円	2.3%
都市計画税	86億7,512万円	7.8%

市債現在高の状況



歳出



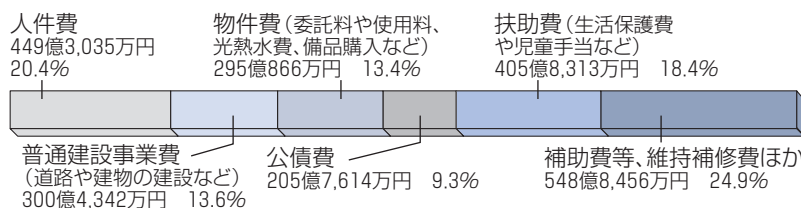
歳出を市民一人あたりでみると

30万9,465円

使いみち	金額
総務費(市役所の管理運営、広報活動など)	2万9,388円
民生費(高齢者・障害福祉や子育て支援など)	10万4,107円
衛生費(保健所の運営、ごみ処理など)	3万2,313円
商工費(商工業や観光の振興など)	3万2,180円
土木費(道路・下水・公園・河川の整備など)	3万6,102円
消防費(消防や救急活動)	1万401円
教育費(学校教育、生涯学習、スポーツ振興など)	3万8円
公債費(借入金の返済)	2万9,606円
労働費・農林水産業費ほか	5,360円

※市民一人あたりの金額は、それぞれの金額を71万2,604人(平成22年4月1日現在の推計人口)で割ったものです。

歳出を性質別経費でみると



歳入決算額 総計 1,195億4,479万円
歳出決算額 総計 1,177億3,319万円

会計名	歳入	歳出	会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業(事業勘定)	667億5,060万円	660億8,895万円	母子寡婦福祉資金貸付事業	3億1,933万円	1億8,839万円
国民健康保険事業(直営診療勘定)	2億7,026万円	2億4,840万円	簡易水道事業	1億7,149万円	1億5,323万円
下水道事業(下水道勘定)	191億2,764万円	188億8,984万円	財産区(三井財産区ほか12財産区)	8,404万円	8,029万円
下水道事業(浄化槽勘定)	3億8,670万円	2億9,874万円	農業集落排水事業	3,478万円	2,999万円
老人保健医療事業	1億7,644万円	1,130万円	後期高齢者医療事業	45億5,317万円	43億8,835万円
自動車駐車場事業	14億4,249万円	13億6,983万円	合計	1,195億4,479万円	1,177億3,319万円
介護保険事業	262億2,785万円	259億8,588万円			

特別会計

平成21年度に取り組んだ重要な政策課題

- 政令指定都市移行に向けた取り組み 21億3,211万円
- 『新・相模原市総合計画』の策定に向けた取り組み 1,041万円
- 基地問題に対する取り組み 1,157万円

重点施策

生活に身近な安全・安心の充実

- 医療・福祉の充実**
 - 産婦人科救急医療体制の導入 3,238万円
 - 高齢者施策の充実
 - 特別養護老人ホーム建設への補助、介護人材の定着・確保対策の実施 6億6,315万円
 - 精神障害者の生活支援・自立支援の促進 6,264万円
- 子育て環境づくりの推進**
 - 妊婦健康診査の公費負担回数の拡大 3億4,410万円
 - 母子生活支援施設の整備 3,756万円
 - 児童クラブの待機児童の解消 4,882万円
 - 放課後子ども教室事業の実施 5,304万円
 - ふるさと自然体験教室の整備 5億5,455万円

- さがみ風っ子教師塾の設置 951万円
- 学校の教育環境の整備
 - 校舎の大規模改修や屋内運動場の改修など 14億4,261万円
- 中学校完全給食の推進 411万円
- 地域経済・雇用の活性化**
 - 緊急経済対策の実施 さがみはら商品券事業への助成や、中小企業の資金需要に
対処するための融資枠の拡大、緊急雇用創出事業など 200億7,321万円
 - 地域若者サポートステーションの設置に向けた取り組み 100万円
- 地域防災力の強化**
 - 避難所の円滑な運営に向けた取り組み
 - 特設公衆電話の設置や避難場所運営協議会の設置・訓練等を支援 2,540万円
 - 住宅耐震化の促進 4,375万円
- 誰もが取り組める地球温暖化対策の推進**
 - 身近な地球温暖化対策の推進**
 - 地球温暖化防止支援資金の創設 1,528万円
 - 循環型社会の形成**
 - 資源回収事業の推進 10億4,747万円
 - 南清掃工場の建替え整備 65億9,752万円
 - 津久井クリーンセンター再整備に向けた取り組み 8,071万円

市の財政状況

新地方公会計制度に基づき、一定の外郭団体などを含めた平成21年度決算の連結貸借対照表（バランスシート）などを作成しました。連結貸借対照表では、外郭団体などを含めた資産の保有状況やその資産を形成するために要した負債の状況などが把握できます。左側に「資産」、右側に「負債」「純資産」を表示しています。

平成21年度貸借対照表 (平成22年3月31日現在 単位 百万円)

借 方			
	普通会計	特別会計、外郭団体等 連結後	対前年度増減
〔資産の部〕	854,999	1,143,455	10,034
1. 公共資産	810,982	1,077,746	7,543
(1)有形固定資産	810,981	1,077,737	7,565
(2)その他	1	9	△22
2. 投資等	22,557	34,868	△823
(1)投資と出資金	2,611	807	96
(2)貸付金	599	1,320	△72
(3)基金	14,951	22,949	1,018
(4)その他	4,396	9,792	△1,865
3. 流動資産	21,460	30,841	3,314
(1)資金	20,286	28,558	3,118
(2)その他	1,174	2,283	196
資産合計	854,999	1,143,455	10,034

貸 方			
	普通会計	特別会計、外郭団体等 連結後	対前年度増減
〔負債の部〕	262,491	387,350	3,736
1. 固定負債	234,309	338,184	△3,640
(1)地方債等	175,840	301,178	1,831
(2)長期未払金(債務負担行為)	20,307	△1,792	△3,274
(3)引当金	38,162	38,699	△2,187
(4)その他	0	99	△10
2. 流動負債	28,182	49,166	7,376
(1)地方債翌年度償還額	17,190	36,827	3,559
(2)翌年度支払予定退職手当	4,762	4,762	430
(3)賞与引当金	2,280	2,470	△63
(4)その他	3,950	5,107	3,450
〔純資産の部〕	592,508	756,105	6,298
負債及び純資産合計	854,999	1,143,455	10,034

○資産の評価方法

昭和44年度以降に取得した資産について、国の基準に基づく地方財政状況調査データを用いて取得原価主義により積算しています。今後、評価方法については、順次、公正価値評価による積算に変更し、すべての資産を計上していきます。

有形固定資産のうち土地以外の資産については、残存価額をゼロとする定額法により減価償却しています。

○連結の範囲

市特別会計は、財産区特別会計以外のすべてを連結しています。外郭団体等については、土地開発公社、都市整備公社など出資や取引状況等で財政的に結びつきが強い14法人を連結対象としています。

○平成21年度貸借対照表の概要

普通会計ベースでは、資産合計が約8,550億円、負債合計が約2,625億円で、純資産合計は差し引き約5,925億円です。

連結後では、資産合計が約1兆1,435億円、負債合計が約3,874億円で、純資産合計は差し引き約7,561億円です。

連結貸借対照表（バランスシート）を20年度と比較すると、資産合計が約100億円増加し、負債合計が約37億円増加したため、純資産合計は約63億円増加しています。これは、南清掃工場の建替え整備の完了などにより、公共資産が増額したことなどによるものです。

健全化判断比率と資金不足比率について

本市の状況

本市の平成21年度決算に基づく健全化判断比率等は、**いずれの指標についても国の定める早期健全化基準・経営健全化基準を大きく下回り、財政状況は健全です。**詳しくは右の表をご覧ください。

健全化判断比率の項目	本市の状況	早期健全化基準
実質赤字比率 一般会計等の実質赤字の標準的な収入額に対する比率	赤字ではありません	11.25%
連結実質赤字比率 全会計の実質赤字の標準的な収入額に対する比率	赤字ではありません	16.25%
実質公債費比率 一般会計等の実質的な借入金の返済額の標準的な収入額に対する比率	4.7%	25%
将来負担比率 一般会計等の実質的な負債の残高の標準的な収入額に対する比率	36.6%	400%

※いずれかの比率が早期健全化基準以上の場合、財政健全化計画を策定・公表することになります。

項 目	本市の状況	経営健全化基準
公営企業の資金不足比率 資金不足の比率から経営状況の深刻度を見る指標	○下水道事業特別会計 ○簡易水道事業特別会計 ○農業集落排水事業特別会計 いずれも資金不足は生じていません	20%

※経営健全化基準以上の場合、経営健全化計画を策定・公表することになります。

水源環境の保全・再生

- 水源環境の保全・再生に向けた取り組み 城山・津久井・相模湖・藤野地区の公共下水道(汚水)の整備、高度処理型浄化槽の整備など **14億2,471万円**
- 良好な水辺環境の保全・再生に向けた取り組み
ホテルの生息環境の保全活動を促進する条例の制定に向けた取り組み **10万円**

都市力を底上げする経済・都市基盤の充実

拠点性を高めるまちづくり

- 新市の一体的なまちづくりに向けた取り組み
『相模原都市計画マスタープラン』の策定など **756万円**
- 相模大野駅西側地区市街地再開発事業の促進 **33億9,544万円**
- 小田急相模原駅北口地区市街地再開発事業の促進 **6,800万円**
- 相模原駅周辺地区のまちづくりに向けた取り組み **3,142万円**

産業集積と新たな拠点づくり

- 新たな拠点づくりの促進 当麻地区、川尻大島界地区、麻溝台・新磯野地区、金原地区における産業を中心とする都市づくりに向けた取り組み **1億5,017万円**

広域交通網の形成

- 『総合都市交通計画』の策定に向けた取り組み **1,088万円**
- リニア中央新幹線の駅誘致に向けた取り組み **9万円**
- 小田急多摩線の延伸に向けた取り組み **1,977万円**

○広域道路ネットワークの整備促進

- さがみ縦貫道路のほか、インターチェンジへのアクセス道路となる津久井広域道路や、県道相模原町田などの早期整備の促進 **0円**
- 都市計画道路の整備 **24億8,765万円**

日常生活を支える都市基盤の整備

- 乗合タクシー運行事業 **417万円**
- 市営住宅の整備 **18億7,844万円**
- 相模原麻溝公園競技場の整備 **3億9,092万円**
- グリーンホール相模大野の大規模改修 **12億6,874万円**
- 総合体育館の大規模改修 **19億3,077万円**
- 市民健康文化センターの改修に向けた取り組み **1,867万円**

市民が主役のまちづくり

市民協働の仕組みづくり

- 協働事業提案制度の推進 **997万円**
- (仮称)市民協働推進条例の制定に向けた取り組み **30万円**

改革の加速～持続的な都市経営の推進～

- 自立的・先進的な都市経営の推進
本市の経営指針である都市経営ビジョン・アクションプランの見直しなど **425万円**
- 職員研修の充実 **1,201万円**

1年に1回 がん検診を 受けましょう

～がん検診 愛する家族への贈りもの～

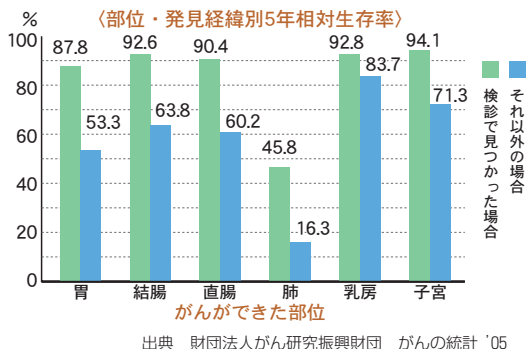
集団検診の様子



乳がん検診（マンモグラフィ）の様子

がんは早期発見が重要！

検診で「がん」が見つかった人は、検診以外で見つかった人より生存率が高いとの研究報告があります。肺がんを例にすると、5年後の生存率は約3倍になります。

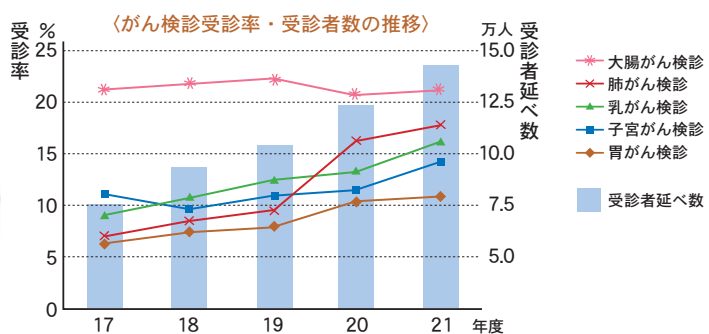


5年相対生存率とは？

がんが診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。がんが診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べて、どのくらい低いかで表します。

まだまだ低い 相模原市の受診率

大腸がん検診を除き年々上昇していますが、さらなる受診率の向上が大きな課題になっています。



「がん」は日本人にとって国民病ともいえる存在です。
日本人の**2人に1人**が「がん」になり、**3人に1人**が「がん」で亡くなっています。
自分自身やあなたを必要としている人のために、がん検診を受けましょう。

がん検診の内容は？

[] は費用

下記の年齢や性別に該当する市民の人は、どなたでも検診を受けることができます。

胃がん検診 40歳以上の人 年1回

●胃部エックス線検査

発泡剤で胃を膨らませ、造影剤（バリウム）をまんべんなく胃壁に付着させた後、複数方向からエックス線撮影します。
〔集団900円 施設2,900円〕

大腸がん検診 40歳以上の人 年1回

●便潜血反応検査

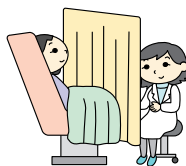
大腸にがんができると便がこすれて目に見えない出血が起こるため、便の中に出血がないかを調べます。
〔集団・施設500円〕

子宮がん検診 20歳以上の女性 年1回

●頸部細胞診

(医師の判断により) **体部細胞診** (細胞診) 専用の採取用具や綿棒で子宮頸部や体部の表面をこすって細胞を採取し、がん細胞がないか顕微鏡で検査します。

頸部	集団	600円
頸部	施設	1,700円
頸部・体部	施設	2,200円



肺がん検診 40歳以上の人 年1回

●胸部エックス線検査

肺全体をエックス線撮影します。
〔集団200円 施設800円〕

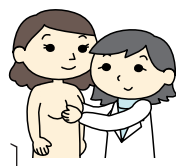
●喀痰細胞診併用

(主にヘビースモーカーの人) 胸部エックス線検査と併用して、痰にがん細胞がないか顕微鏡で検査します。
〔集団700円 施設1,700円〕

乳がん検診 30歳以上の女性 年1回

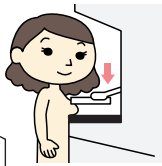
●視触診検査

乳房の左右の形の違いやひきつれ等を診察し、触ってしこりや分泌物等の確認をします。
〔集団400円 施設・メディカルセンター700円〕



●マンモグラフィ併用

40歳以上の女性 2年に1回 視触診検査と併用して、乳房を片方ずつ、透明なプラスチックの板で挟んでエックス線撮影します。
〔集団・施設・メディカルセンター 2,000円〕



どこで検診を受けられますか？

市では次の3つの方法でがん検診を行っています。

集団検診

保健センターや小学校などを会場に検診車で行います。休日も行っています。あらかじめ日程が決まっています。

施設検診

病院や診療所などの市内協力医療機関で検診をします。

メディカルセンター検診 (乳がん検診のみ)

富士見と相模大野にあるメディカルセンターで行っています。あらかじめ日程が決まっています。

グループ検診の会場でお話を聞きました

自分と家族のために

市内在住の関口 真由美さん

初めて乳がん検診でマンモグラフィを受けたときは、とても痛くて大変でした。しかし、親せきが乳がんにかかったこともあり、改めて検診の必要性を感じて、その後も検診を受けています。2回目以降は痛みもそれほど感じなくなりました。市のがん検診は個人で検診を受けるのに比べて安いので、受診しやすく助かります。何かがあってからでは遅いので、これからも検診を受けたいと思います。

ちょっとした心掛けでがんを予防 **がんを防ぐための12か条**

日常生活の中で少しでも気をつければ、どなたでも簡単にできるので、日ごろの生活を総点検してみてください。

出典：国立がん研究センター がん対策情報センター

- 1 バランスのとれた栄養をとる
- 2 毎日、変化のある食生活を
- 3 食べすぎを避け、脂肪は控えめに
- 4 お酒はほどほどに
- 5 たばこは吸わないように
- 6 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- 7 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてから
- 8 焦げた部分は避ける
- 9 かびの生えたものに注意
- 10 日光に当たりすぎない
- 11 適度にスポーツをする
- 12 体を清潔に

がん検診を申し込むには？

がん検診を受けるには受診券が必要です。

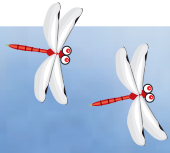
集団検診、施設検診の申し込み・お問い合わせ

コールセンター ☎042-770-7777

メディカルセンター検診の申し込み・お問い合わせ

健康企画課 ☎042-769-9220 ※乳がん検診のみ

※がん検診の日程など、詳しくはお問い合わせいただくか、本紙11月1日号別冊ウェルネス通信、市ホームページの暮らしの情報 → 健康・衛生・医療 → 成人・高齢者の健康診査 (がん検診等) をご覧ください。



天高く 馬肥ゆる秋 さがみはらの秋を楽しもう



さがみはら秋の風物詩！ 菊花競技会

丹精こめて栽培された色とりどりの菊の大輪が咲き誇り、会場を彩ります。開催期間中は相談窓口も開設しますので、気軽に利用してください。

日時 10月25日(月)～11月12日(金)午前9時～午後4時
会場 相模原麻溝公園 緑の広場



※菊づくりの質問などに応じる「菊づくり相談会」を10月30日(土)、11月6日(土)・7日(日)午後1時30分～3時に行います(希望者は直接会場へ)。

お問い合わせ 市観光協会 (商業観光課内) ☎042-769-8236

政令指定都市移行記念 世界のなかま みんないっしょに楽しもう

さがみはら国際交流フェスティバル2010

日時 10月24日(日)午前10時～午後4時

○各国の歌、踊り、演奏、料理

○フリーマーケット、民芸品バザー

○中国水墨画・世界の子どもの絵画展 など

会場 さがみはら国際交流ラウンジ、大野北公民館、
神奈川国際学生会館・淵野辺(中央区鹿沼台1-10-22)

※希望者は直接会場へ

お問い合わせ さがみはら国際交流ラウンジ ☎042-750-4150



銀河の森フェスタ2010(松が丘園祭)

～笑顔をつなぐ 人をむすぶ かけ橋へ～

パンやシールなどの松が丘園製品・地域作業所自主製品の販売や模擬店、バザー、音楽鑑賞会、ダンボールを使ったファッションショー、積み木体験など

日時 10月30日(土)午前10時～午後3時30分(雨天決行)

会場 障害者支援センター松が丘園 ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 同実行委員会事務局(市社会福祉事業団内) ☎042-750-1905

信州の秋を満喫 たてしな自然の村バスツアー

たてしな自然の村に宿泊し、別所温泉や北向観音の見学、リンゴ狩りなどを楽しみます。

日にち 11月9日(火)～10日(水)〈1泊2日〉

集合 午前8時に相模原駅前

解散 午後6時ごろに同駅前

対象 市内在住か在勤・在学の人

定員 40人(抽選) 費用 1万5,800円

申し込み 往復はがきかファクスに、全員の住所・氏名(代表者に○)・年齢・電話番号、「たてしな自然の村バスツアー」と書いて、10月25日(必着)までに、たてしな自然の村(〒384-2309 長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野赤沼995 ☎0267-55-6776 FAX0267-55-7188)へ

旅行企画 信州リゾートサービス 実施 相鉄観光



北向観音

さがみこ再発見の旅

小原宿本陣祭などの見学や、相模湖を遊覧船で一周します。

日にち 11月3日(祝)

集合 午前8時20分に市民会館前 費用 1,800円

対象 市内在住かIn勤・在学の20歳以上の人=60人(抽選)

申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月25日(必着)までに、さがみこ再発見の旅実行委員会の清水 勇さん(〒252-0171 緑区与瀬1006 ☎042-684-4144)へ



市立博物館で過ごす秋の休日

市立博物館 ☎042-750-8030 〒252-0221 中央区高根3-1-15

体験教室 いろいろな砂を顕微鏡で見よう

砂の中に含まれている鉱物、岩石、微生物の殻などを観察します。

日時 10月24日(日)午前10時～午後4時

※希望者は直接会場へ



博物館開館15周年記念

プラネタリウムコンサート～宙からの贈りもの～

迫力あるエレクトーンの生演奏をお楽しみください。

日時 11月20日(土)午後1時30分・3時30分

※当日、通常番組はお休みします。

出演 神田 将さん

対象 小学生以上の人=各210人(抽選)

申し込み 往復はがき(1組1枚5人まで)に、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、希望時間、「プラネタリウムコンサート」と書いて、10月31日(必着)までに同館へ



神田 将さん

芸術に酔いしれる

お問い合わせ 市民文化財団 ☎042-749-2205 〒252-0303 南区相模大野4-4-1

ドガ展関連 文化講演会

横浜美術館で12月31日まで開催されている「ドガ展」に関連した講演会を行います。

日時 11月10日(水)午後6時30分～8時(予定)

会場 グリーンホール相模大野多目的ホール

講師 中村隆夫さん(多摩美術大学教授)

定員 220人(抽選)

申し込み 往復はがきに住所、氏名、電話番号、「ドガ展文化講演会」と書いて、10月29日(必着)までに市民文化財団へ

※当選の場合、2人まで入場できる整理券を送ります。



《エトワール》1876-77年 パステル・モンタイプ・紙 オルセー美術館蔵 ©RMN(Musée d'Orsay)/Hervé Lewandowski/distributed by AMF-DNPartcom

宝くじまちの音楽会

南こうせつ with ウー・ファン 心のうたコンサート

日時 11月13日(土)午後5時30分～8時(予定)

会場 グリーンホール相模大野

費用 全席指定2,000円(当日は2,500円)

申し込み 直接か電話でチケットMove(☎042-742-9999)へ

身近な場所で親しむ音楽 ロビーコンサート

オーボエ、ファゴットによるベートーベン作曲「トリオ」ほか

日時 10月21日(木)午後0時20分～0時45分

会場 市役所本館1階ロビー ※希望者は直接会場へ

歴史・文化を探訪する

※希望者は直接会場へ お問い合わせ 文化財保護課 ☎042-769-8371

たのしい縄文体験ムラ 縄文まつり

矢じりづくりや弓矢ゲームなど、楽しい体験が盛りだくさん!

日時 11月3日(祝)午前9時30分～正午

会場 史跡勝坂遺跡公園



特別展 勝坂遺跡第1次調査出土品展

国史跡として保存される契機にもなった同調査で発掘された縄文土器や石器を展示します。

日時 11月3日(祝)～7日(日)午前9時～午後4時

会場 史跡勝坂遺跡公園管理棟



津久井城跡荒久地区遺跡群 発掘調査現地説明会

同遺跡群の発掘調査成果について、現地で説明します。

日時 10月23日(土)午前10時～午後3時

会場 発掘調査現場(緑区根小屋「荒句」バス停付近)

古民家園 落語と大正琴の調べ

日時 10月24日(日)落語=午前10時～10時30分

大正琴コンサート=午前10時40分～11時30分

会場 古民家園(相模川自然の村公園内) 定員 各100人(先着順)



初級 写経教室〈全5回〉

「般若心経」を書写し、写経の作法やお経の意味を学びます。

日時 11月4日～12月2日の毎週木曜日午前10時～正午
会場 老人福祉センター若竹園
対象 60歳以上の人=20人(申込順)
費用 4,000円
申し込み 直接か電話で10月31日までに同園(☎042-746-4622)へ

シルバーいきいきライフ講習会

教室名	日にち	時間	費用	定員(抽選)
①毛筆で書く年賀状	11月10日(水)		各300円	
	11日(木)			
②布ぞうり編み〈全2回〉	11月15日(月) 16日(火)	午前9時～午後4時	各500円	各10人
	11月25日(木) 26日(金)			
③男の料理〈全2回〉	11月18日(木) 19日(金)	午前9時～午後1時	1,000円	15人
④新聞コサージュ作り	12月8日(水)	午前10時～午後4時	各100円	各10人
	9日(木)			

会場 シルバー人材センター中央事務所
対象 市内在住の60歳以上の人
申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名、①②④は希望日を書いて、10月29日(必着)までに同センター(〒252-0236 中央区富士見4-3-1 ☎042-754-1177)へ

おはなし地球儀

～絵本は世界のパスポート～

アメリカの絵本の読み聞かせや、子どもたちの様子などを紹介します。

日時 11月3日(祝) 午後2時～3時
会場 相模大野図書館
対象 小学生=30人(先着順) ※希望者は直接会場へ



お問い合わせ 相模大野図書館 ☎042-749-2244

オンラインデータベース講習会 「法律情報の調べ方」

日時 11月17日(水) 午後1時30分～3時
会場 橋本図書館
対象 市内在住か在勤・在学の人=16人(申込順)
申し込み 直接か電話で、11月5日までに同館(☎042-770-6600)へ

総合学習センターの催し

論文書き方講座～わかりやすく説得力のある論文を書くには～

日時 11月7日(日) 午後1時30分～4時
対象 市内在住か在勤・在学の高中生以上の人=60人(申込順)
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

費用 500円
申し込み 電話か、Eメールに氏名、電話番号を書いて、11月4日までに同センターへ

理科が大好きになる女の子だけの「サイエンスショー」

巨大空気砲での科学あそびなど楽しい実験がいっぱいです。

日時 11月14日(日) 午前10時～正午
対象 市内在住の小学校3～6年生の女子とその保護者=20組(申込順)
申し込み 直接か電話で10月29日までに同センターへ

教職員研修市民公開講座
「アレルギー疾患の理解とその対応」

日時 11月15日(月) 午後2時30分～5時
対象 市内在住か在勤・在学の高中生以上の人=30人(申込順)
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)
申し込み 電話で11月10日までに同センターへ

お問い合わせ 総合学習センター ☎042-756-3443
Eメール centerkk@sagamihara-kng.ed.jp

相模原ごみDE71大作戦

地域講座 ごみと資源の出し方を知ろう

会場	日にち	定員(先着順)	会場	日にち	定員(先着順)
相模台公民館	10月22日(金)	各180人	大野北公民館	11月5日(金)	各150人
	★24日(日)			7日(日)	
新磯公民館	10月29日(金)	各120人	田名公民館	11月12日(金)	各200人
	★31日(日)			14日(日)	

時間 金曜日=午後7時30分～9時 日曜日=午前10時～11時30分
※希望者は直接会場へ。★印の日は、牛乳パックを利用した「紙すきはがきづくり」の実演あり

お問い合わせ 資源循環推進課 ☎042-769-8245

環境情報センターの催し

材料費0円! かわいいリメイク・エコ雑貨づくり

内容	日にち	時間	定員(申込順)
ペットボトルで作るビーズアクセサリと傘立て	11月2日(火)	午前10時～正午	各15人
余った毛糸で編むアクリルたわし	9日(火)		
大きな封筒と小さな封筒で作るドキュメントファイル	16日(火)		
ワイシャツで作る幼児用スモック	23日(祝)		

秋の環境セミナー「生ごみリサイクルへの挑戦」

内容	日時	定員(申込順)
生ごみで土づくり・まちづくり 山形県長井市レインボープランの取り組み	11月14日(日) 午前10時～正午	80人
バス見学会 小金井市生ごみリサイクルの取り組み	11月15日(月) 午前9時～午後4時	40人
ダンボール箱で生ごみを堆肥化しよう	11月29日(月) 午前10時～正午	30人

一日体験! こどもエコクラブ

自然の中でゲームや工作を楽しみます。

日時 11月13日(土) 午前9時30分～午後4時
会場 県立相模原公園
対象 3歳～高校生(小学校3年生以下の方は保護者同伴)
定員 50人(申込順)

申し込み 電話か、Eメールに氏名、電話番号、催し名を書いて、同センターへ

「森づくり、モノづくりコンテスト」入賞作品展

間伐材などを生かした、同コンテストの入賞デザイン画29点を展示します。

期間 11月15日(月)まで ※休所日 10月21日(木)
時間 午前9時～午後5時 ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 環境情報センター ☎042-769-9248
Eメール kankyo@eic-sagamihara.jp

障害者スポーツ・ふれあい文化講座

講座名	日にち	時間	対象・定員(申込順)
①絵手紙〈全2回〉	11月3日(祝)、12月1日(水)	午前10時～正午	精神障害者18人
②体操〈全3回〉	11月10日、12月8日、平成23年1月12日の水曜日		精神障害者20人 ボランティア多数
③コーラス〈全3回〉	11月18日、12月16日、23年1月20日の木曜日		身体・精神障害児・者20人 ボランティア5人
④ティーボール〈全3回〉	11月7日・21日、12月12日の日曜日	午後2時～4時	障害児・者30人 ボランティア10人
⑤お菓子作り(和菓子)	11月13日(土)		知的障害児・者15人 ボランティア5人

会場 けやき体育館
費用 ①200円、⑤500円
申し込み 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、①10月31日④11月5日②⑤11月10日③11月15日までに同体育館(☎042-753-9030 ☎042-769-1200)へ

みんなの スポ・レク情報

3万人健康ウォーク 山と湖と小原宿 YES in つくい

○エキスパートコース〈約13km〉

晩秋の東海自然歩道と相模湖周辺を歩き、嵐山山頂からの眺望を楽しみます。

○エンジョイコース〈約9km、車いすコースあり(申込時に要相談)〉

歴史の話を聞きながら小原宿本陣を見学し、紅葉の中を歩きます。

日にち 11月27日(土) ※雨天中止

集合 午前8時45分までに与瀬グラウンド

対象 市内在住か在勤・在学の人(小学生以下は保護者同伴)

定員 各150人(申込順) ※車いすの人=10人

申し込み 電話か、ファクスに代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数、コース名を書いて、11月12日までに津久井保健福祉課(☎042-780-1414 042-784-1222)へ

さがみはらグリーンプールの教室

教室名	日にち	時間	対象(申込順)
テーピング	11月13日(土)	午後1時~2時30分	中学生以上の人=30人
絵手紙体験	11月18日(木)	午前10時~正午	18歳以上の人=20人

費用 各1,000円

申し込み 直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

相模原麻溝公園競技場の教室

キッズスポーツ

スポーツをするときの体の使い方の基本を学びます。

日時 11月10日~12月29日の毎週水曜日午後4時~5時

対象 小学校1~3年生=各日20人(申込順) 費用 各300円

ストレッチポール体験

ストレッチポールを使って身体のゆがみを改善します。

日時 11月4日(木)・15日(月)、12月20日(月)午後1時30分~2時30分

対象 18歳以上の人=各20人(申込順) 費用 1回500円

お手軽ヨガ〈全8回〉

体をほぐし、寒い冬を暖かく乗り切りましょう。

日時 11月5日~12月24日の毎週金曜日午前11時~正午

対象 18歳以上の人=20人(申込順) 費用 5,000円

シェイプアップヨガ〈全8回〉

ヨガで美脚とメタボ予防をめざします。

日時 11月11日~12月30日の毎週木曜日午前11時~正午

対象 18歳以上の人=20人(申込順) 費用 5,000円

申し込み 電話かファクス、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、教室名を書いて、同競技場(☎042-777-6088 042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

ふじのやまなみクロスカントリー 駅伝競走大会

約16km(小学生は約6km)のコースを5人(小学生は4人)でタスキリレーします。

日時 12月19日(日)午前8時20分~午後3時

会場 名倉グラウンドほか

定員 一般男女、中学生男女の部=各100チーム(申込順)
小学生男女の部=50チーム(申込順)

費用 1チーム=一般の部5,000円、中学生の部2,000円

申し込み 生涯学習課藤野教育班、スポーツ課、各公民館にある申込用紙を、11月19日(必着)までに生涯学習課藤野教育班(☎042-687-5516)へ



銀河アリーナの催し

お問い合わせ
☎042-776-5311

10月24日(日)

スケート感謝デー
アイススケート場無料開放!

時間 午前9時~午後8時15分

※貸し靴は有料(400円(中学生以下200円)) ※希望者は直接会場へ

早朝スケート教室

日時 10月24日~12月19日の毎週日曜日午前6時30分~8時30分

対象 4歳以上の人

費用 1回500円(貸し靴は別途400円(中学生以下の人200円))

※希望者は直接会場へ

カーリング教室〈全2回〉

コース	日にち	時間	申込期間
11月	18日(木)・19日(金)	午後8時30分 ~10時45分	11月1日~17日
12月	16日(木)・17日(金)		12月1日~15日

対象 中学生以上の人=各50人(申込順)

※18歳未満の人は、保護者同伴か送迎、または参加同意書が必要

費用 各2,000円 申し込み 直接か電話で、各申込期間に同所へ

幼児スケート教室〈全4回〉

日時 11月6日~27日の毎週土曜日午前9時~10時30分

対象 4歳以上の未就学児=20人(抽選)

費用 3,000円(貸し靴は別途200円)

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「幼児スケート教室」と書いて、10月22日(必着)までに同所(〒252-0229 中央区弥栄3-1-6)へ

ジュニアスケート教室

内容	日にち	時間	対象
アイスホッケー	10月26日~12月21日の毎週火曜日	午後6時30分 ~8時15分	5歳~ 中学生
スピードスケート・ フィギュアスケート	10月21日~12月23日の毎週木曜日		

費用 1回500円(貸し靴は別途200円) ※希望者は直接会場へ

市体育協会からのお知らせ

市民ロードレース大会

日時 11月28日(日) 費用 300円

会場 相模原麻溝公園競技場ほか

種別	距離	基準タイム
男子	高校生、29歳以下、30歳以上	10km 40分
	40歳以上	5km 20分
男子中学生 女子(中学生、高校生・一般)	3km	男子13分 女子15分

申し込み 電話か、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、種別を書いて、11月14日までに市体育協会へ

相模原ラグビー大会

日時 10月23日(土)午前9時~午後0時30分

会場 三菱重工相模原ラグビー場

対象 市内在住の小学生=36チーム(申込順)

費用 1人100円

申し込み 市体育協会にある申込書を10月19日までに同協会へ

ねんりんピックテニス選考会

日にち 12月1日(水)・2日(木) ※予備日16日(木)

時間 午前8時30分~午後4時30分

会場 淵野辺公園テニスコート

種別 男子ダブルス60歳以上・70歳以上、女子ダブルス60歳以上

対象 市内在住の昭和27年4月1日以前に生まれた人

費用 2,000円(振込)

※振込先はお問い合わせください。

申し込み 封書に住所、振込人氏名、出場者氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、種別、戦績を書いて、振込控コピー、返信はがきと一緒に10月29日までに市体育協会へ(市テニス協会ホームページからも申込可)

祝 政令指定都市・相模原誕生 民踊のつどい

日時 10月23日(土)午前9時30分~午後4時

会場 市民会館ホール

対象 市内在住か在勤・在学の人

定員 500人(先着順) ※希望者は直接会場へ

市柔道体重別選手権大会

日時 11月23日(祝)午前9時

会場 総合体育館

対象 市内在住か在勤・在学の高校生以上の人

費用 500円

申し込み 市体育協会にある申込用紙を11月12日までに同協会へ

遭難救助講習会

日時 11月28日(日)午前9時~午後5時

会場 北総合体育館

対象 市内在住か在勤の人=30人(抽選)

費用 2,000円

申し込み 往復はがきに全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号、「救助講習会」と書いて、11月5日(必着)までに市体育協会へ

市体育協会 ☎042-751-5552
〒252-0236 中央区富士見6-6-23
けやき会館内
Eメール taikyo@jade.dti.ne.jp

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

小学校入学予定児童の健康診断

対平成16年4月2日～17年4月1日に生まれた人
※個別通知が届かない場合は学校保健課(☎042-769-8283)へ

11月からひばり放送の夕方のチャイムが4時に鳴ります

Table with 2 columns: 期間, チャイムの時刻. Rows: 11月～1月 (正午と午後4時), 2月～10月 (正午と午後5時)

危機管理室

市営住宅入居者募集のしおり配布

日11月1日(月)～25日(木)
配布場所 市役所、緑・南区役所、各まちづくりセンター・出張所・連絡所など
申11月10日～25日(13日・14日・20日・23日を除く)
※詳しくは本紙11月1日号でお知らせします。

問コールセンター(☎042-770-7777)

知事と語ろう！ 神奈川ふれあいミーティング

テーマ 神奈川の地産地消をひろげよう！～農と食の多様な展開～

日11月11日(木)
時午後6時30分～8時30分
会あじさい会館

申電話か、はがき、ファクスに、住んでいる市町村名、参加者全員の氏名、代表者の電話かファクス番号、保育希望の人は保育人数、「相模原会場」と書いて、11月4日までに県央地域県政総合センター企画調整課(〒243-0004 厚木市水引2-3-1 ☎046-224-1111 046-225-1743)へ

非正規労働相談会

解雇や賃金不払い、雇用契約のトラブルなど

日10月29日(金)
時午前11時～午後6時
※年金相談は午後3時から
会相模大野駅南北自由通路
※希望者は直接会場へ
問かながわ労働センター県央支所(☎046-296-7311)

社会保険労務士街頭無料相談会

年金や健康保険、賃金、解雇など
日10月22日(金)
時午前10時～午後4時
会京王線橋本駅改札前
※希望者は直接会場へ
問県社会保険労務士会相模原支部(☎042-746-5878)

障害者が作った自主製品を販売

お菓子や木工製品などの販売と、活動を紹介するパネル等の展示
日10月16日(土)・17日(日)
時午前10時～午後4時
会イトーヨーカドー古淵店
問市社会福祉事業団(☎042-758-2121)

父子家庭の人へ 児童扶養手当の申請はお済みですか

8月から父子家庭の人も児童扶養手当の支給対象になりました。該当する人は、経過措置により11月30日までに申請すると、最大で8月分にさかのぼって支給します。

申請方法など詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「子育て」→「子どもに関する手当・助成」をご覧ください。

問こども青少年課

マンション管理士による無料相談会

日11月13日(土)
時午前9時30分～正午
会おださがプラザ
対市内の分譲マンション管理組合役員と居住者=10組(申込順)
申電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名を書いて、首都圏マンション管理士会相模原部会(☎042-765-0221 E:t-nakamura@a-tempo.co.jp)へ

募集

非常勤保健師

介護予防に関する保健指導など
勤務 月～金曜日の午前8時30分～午後5時、勤務日・時間は応相談
勤務地 あじさい会館、南保健福祉センター、シティ・プラザはしもと
賃金 時給1,760円
対保健師の資格がある人=若干名
申電話で介護予防推進課(☎042-769-9249)へ

衛生試験所の非常勤職員

微生物検査等の臨床検査業務
勤務 12月6日から月～金曜日午前9時45分～午後4時
賃金 日給7,645円
対臨床検査技師の資格がある人
定1人
申電話で10月28日までに同所(☎042-769-8348)へ

青根診療所の非常勤看護師

勤務 12月上旬から月～金曜日(祝日を除く)のうち市が指定する日、勤務日・時間は応相談
賃金 時給1,780円
対看護師の免許がある人=若干名
申郵送で、履歴書(写真貼付)と看護師免許の写しを11月15日までに国民健康保険課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8235)へ

介護保険訪問調査員

勤務 11月～平成23年3月の月12～14日間で1日6時間
対介護支援専門員登録者で普通自動車運転免許がある人
定若干名
申介護保険課、介護予防推進課緑班・南班、城山・津久井・相模湖・藤野保健福祉課にある申込書を10月22日までに介護保険課(☎042-769-8342)へ

東林まちづくりセンターの非常勤職員

窓口事務補助
勤務 11月4日～12月28日の月～金曜日(祝日を除く)で午前10時30分～午後1時30分
賃金 時給820円
定1人

申履歴書(写真貼付)を持って、10月26日(火)午前9時～11時に同センター(☎042-744-5161)へ
※受付時に簡単な面接あり

中学校給食の調理事業者

平成23年秋ごろから緑区と中央区の一部の15校で開始する中学校給食を受け持つ事業者
※業務内容など詳しくは、学校保健課にあるプロポーザル実施要領か市ホームページの「教育委員会」をご覧ください。

相模原看護専門学校の学生

平成23年度入学試験について、詳しくは、同校のホームページか募集要項をご覧ください。

学生限定ドッジボール大会 参加チーム

参加費をユニセフに募金する大会
日12月19日(日)
時午前10時～午後5時
会総合体育館
対18歳以上の学生のチーム(1チーム8～12人で男女別)
定男女各16組(申込順)
費1人500円
申Eメールに代表者の氏名・電話番号・学校名、チームの人数を書いて、11月30日までに相模女子大学ユニセフ委員会(E:s0813056@st.sagami-wu.ac.jp)へ

イベント

視聴覚ライブラリーの催し

Table with 2 columns: 時間, 上映作品. Rows: 11月12日(金)・14日(日) 午前10時～11時30分 「汚れなき悪戯」(1955年/スペイン) 午後2時～3時30分 「禁じられた遊び」(1952年/フランス)

お楽しみ時代劇鑑賞会

風間杜夫主演「銭形平次」第6話「三軒長屋殺人事件」
日11月13日(土)
時午前10時30分～11時15分
子ども映画会

「ちびまる子ちゃんの火の用心」「銀のろうそく立て」ほか
日11月13日(土)午後2時～3時30分
※幼児は保護者同伴

市立図書館(中央区鹿沼台)
対市内在住か在勤・在学の人
定各180人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問同ライブラリー(☎042-753-2401)

みどりの協会の催し

お庭拝見、町かどウォッチング！
秋の原当麻地区を散策(2.5km)
日10月28日(木)午前9時30分～正午
集合場所 原当麻駅
費100円

みどりの講習会
ダンボール箱を使って生ごみのリサイクル
日11月3日(祝)午前10時～正午
会場環境情報センター
費500円

各20人(先着順)
申電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ

県立相模原公園の催し

オートムフェア

フリーマーケットや盆栽展など
日10月16日(土)・17日(日)
時午前10時～午後3時30分
問同公園(☎042-778-1653)
サカタのタネグリーンハウスの催し
グループ彩と楽彩会展
花や風景などの水彩画展
日10月26日(火)～11月7日(日)
時午前9時30分～午後4時
問同ハウス(☎042-778-6816)

ソレイユさがみ(緑区橋本)の催し

であいのサロン
おしゃべりの中から自分らしい生き方をみつける場
日11月8日(月)午前10時～正午
定30人(申込順)

子育ておしゃべりサロン

自分らしい子育てをみつける場
日11月15日(月)
時午前10時30分～11時30分
対1歳未満の初めての子とその親
定7組(申込順)
問こえますか、子どもからのSOS みんなで早く気づくために
日11月26日(金)
時午後1時30分～3時30分
定40人(申込順)

直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所(☎042-775-1775 FAX042-775-1776)へ
※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

さがみおおのハロウィンフェスティバル2010

仮装をして、相模大野をめぐる
日10月24日(日)午前10時～午後4時
会場相模大野駅北口周辺
対ハロウィンの仮装をした子ども
定3,000人(先着順)
※希望者は直接会場へ
問相模大野北口商店会の渋谷さん(☎090-8049-7973)

相模大野かぼちゃまつり

ハロウィンベストドレッサーコンテストやスポーツイベントなど
日10月24日(日)
時午前11時～午後5時
会場相模大野中央公園
問同実行委員会(☎090-1655-8331)

凡例

日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

相模川ふれあい科学館の催し
特別展「ザ・シャーク」特別企画『サメ!トーク』
サメについてわかりやすく解説
日10月16日~11月3日の土・日曜日・祝日
時午前11時~11時30分
※希望者は直接会場へ
ふれあい科学館のハロウィーン
お化けやかぼちゃにちなんだ生きものの展示や、かぼちゃの重さ当てクイズなど
展示生物 ブラックゴースト
日10月31日(日)まで
時午前9時30分~午後4時30分
◇ ◇
入館料 大人300円、小・中学生100円 65歳以上の人150円
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
問同館(☎042-762-2110)

児童・生徒図画展覧会
日10月31日(日)~11月3日(祝)
時午前9時~午後4時
会野間公民館(中央区淵野辺1-6-29)
問同公民館(☎042-752-2192)

講演・講座

生活教室
創作活動や音楽鑑賞、運動、体操、勉強など
日毎週火曜日
時午後1時~4時
会南障害者地域活動支援センター
対統合失調症か双極性障害、うつ病の20~40歳代で、3時間程度の活動参加に主治医の許可が得られる人=6人(申込順)
申電話で同センター(☎042-701-3932)へ

日本語ボランティア養成講座
日本語教室で日本語を教えるボランティアを養成
日10月30日~12月18日の毎週土曜日午前10時~正午<全8回>
会さがみはら国際交流ラウンジ
定20人(申込順)
申電話で渉外課(☎042-769-8207)へ

ふれあい体験学習「希望の村」
城山ハイキングかネイチャーゲームのどちらかを選択して活動
日11月27日(土)
時午前10時~午後4時
会相模川ビレッジ若あゆ
対市内在学の不登校や登校をためらいがちな小・中学生とその保護者=60人(申込順)
費400円(昼食代)
申電話で11月5日までに青少年相談センター(☎042-769-8285)へ

サン・エールさがみはらの講座
ロコベジ講座~野菜ソムリエ入門~
日10月31日(日)午前10時~正午
費1,000円
かながわ食育出前講座<全3回>
日11月7日~21日の毎週日曜日
時午後1時30分~3時30分
◇ ◇
定各30人(抽選)
申往復はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、10月25日までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

商工会議所の検定など
環境社会検定試験(eco検定)
日12月19日(日)
会麻布大学
費5,250円
申電話かインターネットで11月5日までに東京商工会議所(☎03-3989-0777 HPhttp://www.kentei.org/)へ

パソコン研修11月コース
電子メール・デジカメ各入門(各3時間4,000円)、パソコン入門、ワード・エクセル各基礎(各6時間8,000円)、ホームページ作成(12時間1万5,000円)など
会産業会館
定各10~15人(申込順)
申電話かインターネットで同館(☎042-753-8133 HPhttp://www.sankai06.jp/)へ
相模原珠算競技大会
日11月23日(祝)
会産業会館
費1,500円
申直接、10月21日までに相模原商工会議所(☎042-753-8134)へ

さがみはら精神障害者就労支援協議会「働きたい」を「働ける」に!
働くために大切なことを寸劇でわかりやすく解説
日10月25日(月)
時午後2時~4時
会市民会館
対市内在住の精神障害者
定100人(申込順)
申電話で10月22日までに精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ

相模湖地区周辺の歴史講演会と文化財探訪
歴史講演会
日10月30日(土)午前10時~正午
会桂北公民館
定70人(先着順)
※希望者は直接会場へ
文化財探訪
小原宿本陣や正覚寺(俳句寺)、鼠坂関所跡などを見学
日10月30日(土)午後1時~4時
※希望者は歩きやすい服装で直接、午後1時に桂北公民館前へ
問文化財保護課

旧石器ハテナ館の「古代生活体験」
火おこしや弓矢体験、古代米・石蒸し料理の試食など
日11月7日(日)
時午前10時~午後1時
対小学生以上の人=30人(申込順)
費300円(材料費)
申電話で同館(☎042-777-6371)へ

家庭で防ごう 未成年の飲酒 お酒は20歳になってから
未成年の飲酒は、からだに悪影響を与え、アルコール依存症にもなりやすくなります。
保護者が危険性を認識し、未成年の飲酒を防ぎましょう。

市・県民税 第3期 国民健康保険税 第5期
納期限 11月1日(月)
コンビニエンスストアでも納付できます
納税は便利な口座振替で 申金融機関の窓口へ

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。
▼東京工科大学クロイツェル室内管弦楽団記念演奏会 曲目はブラームス作曲「交響曲第4番ホ短調Op.98」ほか 10月30日(土)午後6時~8時、社のホールはしもと 岡石坂(☎090-8510-3744)
▼公開講座「老後に備えた身体作り」 11月7日(日)午後1時~2時30分、ソレイユさがみ。定員65人(申込順) 電話か、ファクスに氏名、年齢、電話番号を書いて、相模原鍼灸マッサージ師会(☎042-700-2682 fax042-700-2683)へ
▼市栄養士会講演会「糖尿病治療のための運動指導について、理論と実技」 11月11日(木)午後7時~8時30分、ウェルネスさがみはら。定員100人(申込順)。費用 会員100円・非会員200円 電話か、ファクスに住所、氏名、電話番号を書いて中村(☎042-778-8104 fax042-778-9260)へ
▼北里大学同窓会講演会「女性の健康」 11月20日(土)午後1時~3時、小田急ホテルセンチュリー相模大野(南区相模大野3-8-1)。定員120人(先着順) 同窓会 中山(☎042-778-9235)
▼草芸展(秋の山野草) 10月23日(土)午前10時~午後5時・24日(日)午前9時~午後4時、あじさい会館 岡木本(☎042-742-3172)
問 会費などは個別にお問い合わせください。
▼琵琶と琵琶 毎月第2・第4火曜日午後7時、中央公民館 岡中島(☎080-6507-2410)
▼ハイキング 毎週土・日曜日、丹沢や奥多摩方面の山へ 岡萩生田(☎042-724-6468)
▼社交ダンス 毎週金曜日午後8時、麻溝公民館。対象は多少経験のある人 岡柳田(☎042-733-4054)
▼社交ダンス 月4回水曜日午前9時、光が丘公民館ほか 岡鈴木(☎042-752-3903)
▼着付け 月2回木曜日午後1時30分、けやき体育館。対象は18歳以上の女性 岡佐藤(☎046-261-5763)
▼フィットネスダンス 毎週金曜日午後1時10分、北総合体育館。初心者歓迎 岡西(☎042-782-9065)
掲載の申込方法は 毎月1日号でお知らせします

2010年 平成22年

広報 さがみはら

10/15

No.0007

毎月15日発行

みなみ 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/

区の人口・世帯

人口 **273,620** 人 (83増)
男 136,383 / 女 137,237

世帯数 **119,868** 世帯 (82増)
平成22年9月1日現在 () は前月との増減

発行/相模原市 編集/南区役所総務課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
市南区合同庁舎内

☎042-749-2134

あなたの子育て 応援します

ひとりで悩まず 電話してください

南子ども家庭相談課 (南保健福祉センター内)

子育てなど、子どもについての悩みや不安はどの家庭にもあります。わからないこと・困ったことをひとりで悩んだり抱え込んだりせず、一緒に考えていきましょう。

育児やしつけで困ったら

☎042-701-7700

電話や面接でさまざまな相談に応じます。また、内容に応じて専門的な相談機関を案内します。
○子どもがかわいく思えない
○子どもが言うことをきかない
○子育てにストレスを感じる など

だれも協力してくれない

相談できる人がいない

イライラする

母子家庭、 父子家庭で困ったら

母子・父子家庭の生活一般の相談や母子・寡婦福祉資金の貸し付けなど

女性の悩みについて

家庭でのさまざまな悩みを抱え込んでいませんか?



市子育て応援イメージキャラクター「はなたん」

子どもの発達や 障害が気になったら

☎042-701-7727

グループ支援や個別支援、リハビリテーションなど、年齢や発達に応じた支援をします。
○ことばや運動などの遅れを感じる
○落ち着きがない
○ほかの子とうまく遊べない など



保育所の 入所相談と申し込み

☎042-701-7728

入所を希望する保育所(第一希望)がある区で受け付けします。
※来年4月からの入所申し込みについては本紙11月1日号をご覧ください。

子どもの手当等の申請

子ども手当、児童扶養手当などの申請を受け付けします。



児童虐待かなと思ったら

こんな場合には

①南子ども家庭相談課
☎042-701-7700

このほかの通告(相談)窓口

②児童相談所
☎042-730-3500

③子ども虐待110番
☎042-730-3511

相談日時 ①②月～金曜日午前8時30分～午後5時(祝日、年末年始を除く) ③24時間

通告を

- 子どもの服がいつも汚れている
- ひどく叩かれたり、怒鳴られたりしている

相談を

- 虐待してしまいそうで悩んでいる



相談はこちらへ 南子ども家庭相談課

南区相模大野6-22-1(南保健福祉センター内)

相談日時 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時
相談方法 電話は随時受け付けています。面接を希望する人は予約してください。



南保健福祉センター



第3回南区 区民会議を開催

第2回の南区区民会議では、「南区の誇るべきところと課題」をテーマにグループで検討しました。第3回では、各グループから提案された内容をもとにさらに検討を進める予定です。

日にち 10月19日(火)

時間 午後3時

会場 市南区合同庁舎
3階講堂

傍聴席数 40人(抽選)

※傍聴希望者は、直接午後2時45分までに市南区合同庁舎4階会議室2へ



お問い合わせ
南区役所地域政策課
☎042-749-2135

行ってきました! Vol.2 南区の社会科見学

南区内の隠れスポット、歴史、人物、産業などを紹介します

神奈川青果(株)

南区の卸売市場

南区上鶴間1丁目にある市場=神奈川青果(株)では、午前7時30分に鐘の合図で競りが始まると、買い付けに来た八百屋さんは目的の野菜を手に入れようと気合が入ります。活気ある駆け引きの後、新鮮でおいしい野菜が次々と競り落とされていきました。

市内には、このような卸売市場が3か所あり、11月から始まる南区の市立中学校の給食に、卸売市場から地場農産物を供給する予定です。

市場の機能 青果物の安定供給を図り、集荷機能(国内外から多種多様な品物を大量集荷)、公正な価格形成(競りなどを通し、需給バランス、品質を考慮して価格決定)、衛生の保持等の機能があります。
※同社では、登録者以外の一般への販売や見学の受け付けは行っていません。



目的の野菜を入手

競りの様子

トラックに積み込み